私たちが目指す、

“二次感染防止システム”の構築

設置してからが、スタート。

私たちが大事にしているのは、二次感染を起こさないこと。
そのためには、ポラリエットを設置したあとからが重要です。

- 職員の「感染対策」に対する意識をあげるには？
- どこに配置するのが一番効果的？
- どのタイミングで使うべき？

ポラリスでは、こういった疑問や課題にみなさんとともに
向き合い、それぞれの園に合った方法を一緒に考えます。
機器を設置するだけでなく、それぞれの最も続けやすい
「二次感染防止システム」
をつくりあげるお手伝いをさせてください。

配置場所の一例

製造元 日本電解水協会加盟企業
株式会社 コアテック　〒783-0092　高知県南国市田村字若宮乙2040-1

販売元 株式会社 ポラリス　〒920-0864　石川県金沢市高岡町5-13
TEL 076-216-7615　FAX 076-216-7616　URL http://www.polaris-grp.com

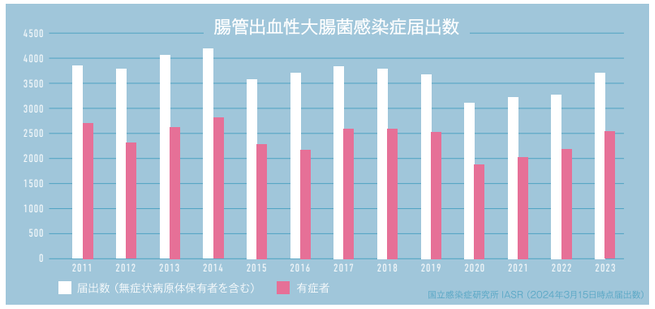
菌から、守りすぎない。
でも
命はぜったい、守りたい。

Polalieto

雑菌と共存しながら、命は守る。

開発のきっかけはO−157。

「ポラリエット」は、保育施設の二次感染防止のために開発された流水式生成装置です。この装置は、O-157が最初に発生した堺市の事例をベースに大阪大学微生物病研究所が中心になって開発された産官共同開発の除菌システムです。現在も腸管出血性大腸菌感染症が毎年3000名以上のペースで発症しており、2023年も保育園で人から人への感染が確認されています。そんな中で、ポラリエットは確かな除菌力が証明された子ども施設専用機として「二次感染によるリスクから園児を守り抜く」という点に共感された全国650の施設（2024.7時点）のリピーターに支えられ続けられています。



「接触」による感染を防ぐ。

保育施設は菌が持ち込まれる場所。それはどうにもできません。それでも子どもたちには、めいっぱい遊び、雑菌とも共存しながら生きる力を身に着けていってほしい。だからこそ、無菌室にするのではなく、手からの接触感染で広がる恐ろしい感染症だけをシャットアウトする。ポラリエットは、子どもたちの免疫の成長は邪魔することなく命を守りたい、という思いで作られています。

接触感染による感染症、

感染予防の基本は“手洗い”

ポラリエット手洗い 約10秒 ＝ 石鹸での手洗い 約90秒

子どもでもしっかり感染対策できます！

〈100%除菌するには90秒間の石鹸による手洗いが必要と言われています〉

“子ども施設専用”だからこそのこだわり

- 手に優しく除菌効果の高い「微酸性」
- 生成水は食品添加物に指定されている品質で、安心安全
  ※飲料用ではありません。
- 内部のそうじなどの難しいメンテナンスも不要

累積販売数 全国の保育施設で5000台以上

20年以上、全国の幼児教育施設で使い続けられています！

ポラリエット〈プチモデル〉

- 小型軽量、壁掛け可能
  寸法：W270mm×D110mm×H300mm
  重量：約3.5kg（運転時約4kg）
- 非接触式のハンドセンサー採用
- 除菌水生成量が1～200Lの範囲で設定可能
- 流水時間が10秒～120秒の範囲で設定可能
- 食品添加物に指定された殺菌量なので健康に害をおよぼす恐れがない

使い方 カンタン

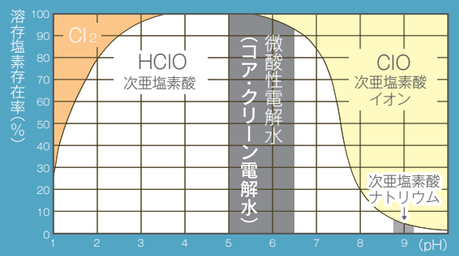
手をセンサーにかざす。

10秒間、シャワーが止まるまで手を洗う。

手をきれいに拭く。

ポラリエットは高い除菌効果をもつ安全・安心・エコな洗浄除菌水

ポラリエットは主成分である次亜塩素酸（HClO）を含む洗浄除菌水を生成します。
一般的に殺菌量として使用されている次亜塩素酸ナトリウムは、200ppm（有効塩素濃度）で使用するのに対し、微酸性電解水（コア・クリーン電解水）は30ppm（有効塩素濃度）の濃度で同等以上の除菌効果があります。その力の源は、下図のように洗浄除菌水のpHが微酸性であり、次亜塩素酸の塩素存在率が極めて高いことにあります。次亜塩素酸ナトリウムの存在率は5%ですが微酸性電解水（コア・クリーン電解水）は90%と約18倍の塩素存在率となっています。
低濃度で除菌効果の高い微酸性電解水（コア・クリーン電解水）は、人・環境に優しい安全・安心・エコな洗浄除菌水です。



※ポラリエット除菌水はコア・クリーン電解水と同じ除菌水です。

抗ノロウイルス活性

濃度（ppm）	次亜塩素酸ナトリウム NaClO(A社)＊	次亜塩素酸ナトリウム NaClO(B社)＊	微酸性電解水（コア・クリーン電解水）（pH 5.5）＊＊	水道水
5000	不検出(5)	不検出(5)		
1000	不検出(5)	検出(2.5)		
500	検出(2.75)	検出(1.5)		
30			不検出	
20			不検出	
15			不検出	
0.1 ＊＊＊				検出[60秒処理]

＊J.Hospital Infection 41：51-57(1999)より：10^5 $TCID_{50}$()内はlog減少度
＊＊昭和大学藤が丘病院　岩澤篤郎先生による試験：$10^{6.75}$ $TCID_{50}$/10μL　ウイルス液との混合比1：電解水100　5秒処理
＊＊＊水道水の残留塩素濃度は地域により異なります

POINT 高い安全性と除菌力で、あらゆる菌に対して効果を発揮！

およそ10秒間の手洗いで、ほぼ完全に菌を落とせます。一般的に殺菌剤として使用されている次亜塩素酸ナトリウムは200ppm（有効塩素濃度）で使用するのに対し、この除菌水は約15ppm（有効塩素濃度）で同等以上の効果を発揮します。

従来使用されている消毒剤とポラリエット除菌水の効果比較表

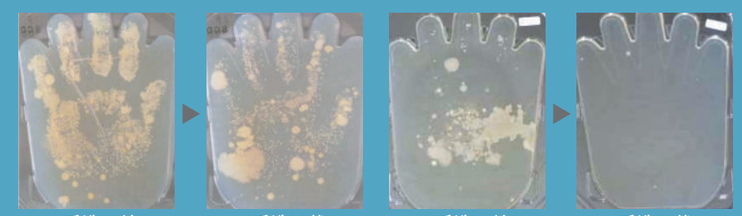
対象微生物／消毒対象物／消毒剤・除菌剤	サルモネラ菌	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌	セラチア菌	緑膿菌	緑膿菌 耐性菌	梅毒トレポネーマ	O-157	カビ（真菌）	大腸菌
クレゾール石鹸	●	●	●	●	●	●	●	▲	●
グルタールアルデヒド サイデックス(Johnson&Johnson)	●	●	●	●	●	●	●	●	●
次亜塩素酸ナトリウム ピューラックス(オーヤラックス・タイクロン(太平洋科学))	●	●	●	●	●	●	●	●	●
両性界面活性剤 マイティアレンズ洗浄液(武田薬品・サンデー(小林製薬))	●	▲	●		●	●	●	▲	●
ポラリエット除菌水	●	●	●	●	●	●	●	●	●

消毒対象／消毒剤・除菌剤	手指・皮膚	粘膜	創傷	機械・器具	室内・フロア	口腔	食材
アルコール 消毒用エタノール（各社）	●			●	▲		
クレゾール石鹸	●	●		●	●	●	
グルタールアルデヒド サイデックス(Johnson&Johnson)				●	●		
次亜塩素酸ナトリウム ピューラックス（オーヤラックス）	▲	▲		●	▲	▲	●
逆性石鹸類 オスバン液[ダイゴ](日本製薬)	●	●	●	●	●		
グルコン酸クロルヘキシジン ヒビテン液（ゼネカ薬品）	●		●	●	●		
ポビドンヨード イソジン液（明治製薬）　＊原液の場合	●	●	●				
ポラリエット除菌水	●	●	●	●	●	●	●

POINT 短時間の手洗いでも可能な高い除菌率！

寒天培地検査による、一般的なハンドソープと微酸性次亜塩素酸水の菌検査比較図

ハンドソープでの手洗い実験　ポラリエット除菌水での手洗い実験



手洗い前　手洗い後　手洗い前　手洗い後

一般的なハンドソープで15秒もみ洗いし、水道水の流水で15秒間手洗いした後の寒天培地残菌検査図

微酸性次亜塩素酸水（塩度濃度17ppm）で手洗いした後の寒天培地残菌検査図